

ライフサイエンス事業

進化するライフサイエンスにおいて
目覚ましい成長を遂げ、
イノベーションを推進します



上席執行役員
ティム ローリー

life sciences

事業の強み

- 高い知見・技術力を持つグループ各社間のシナジーを發揮
- バイオ医薬品の探索から商業製造まで一貫してプロセスを支援できる体制
- 複雑なバイオ医薬品の開発サポートを提供する能力
- 半導体事業で培った品質保証体制
- バイオ医薬品製造のための動物細胞株樹立に対して世界クラスの技術と先進的ソリューションを提供
- 診断薬やバイオ医薬品製造業向けに革新的な材料を提供

■ CDMO

複雑なたんぱく質の解析力を強みに、非臨床および初期Phaseから商業化まで一貫してサポートする独自の体制を構築

JSRライフサイエンスの社長としての私の役割は、まずライフサイエンス事業のグループ企業が有機的・無機的な成長戦略を成功させるために必要なリソースを確保することです。次に、市場に貢献できる新たな機会を模索することです。JSRグループは、先進的な技術を持つ各グループ企業の力を結集して、ライフサイエンス事業を拡大しています。

2023年度は、CDMOで25%の売上成長したものの、KBIのコロラド工場の大規模修繕により約3ヶ月稼働停止が生じた他、COVID-19関連製品の過剰投資分の在庫減損、バイオテック業界低迷に伴う顧客向け貸倒引当金等の特殊要因が重なり、減収減益となりました。

今後は、確実な利益改善を目指します。

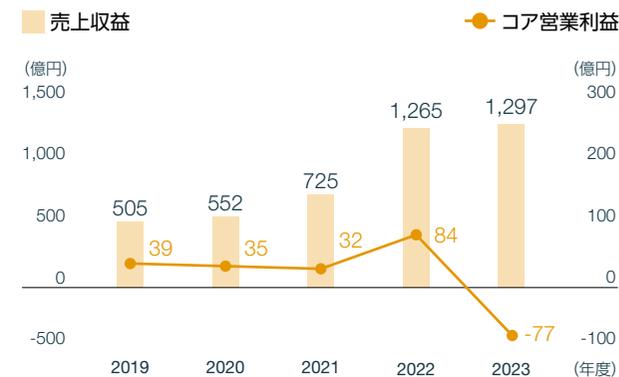
■ CRO

がん領域の創薬支援サービスでマーケットリーダーのポジション。世界最大のPDXモデル数をはじめオルガノイドなど疾患に関する先端的なプラットフォームを保有

事業環境認識

- 高齢化に伴う医療品需要の増大
- 個別化医療の進展
- 医薬品開発の効率化
- 急速かつ継続的な技術進歩

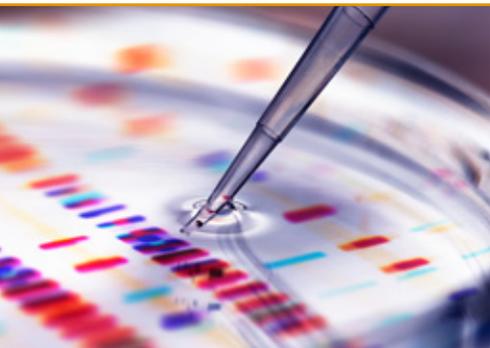
売上収益／コア営業利益



コア営業利益差異分析(前年度比)

	売上収益	コア営業利益
事業全体	+3%	-
CDMO	+25%強	減益
CRO	+5%弱	減益
BPM	-60%強	減益
IVD	-10%程度	減益

CDMO：バイオ医薬品の開発・製造受託
CRO：医薬品の開発受託
BPM：バイオプロセス材料
IVD：診断試薬材料



成長戦略

バイオ医薬業界のニーズに応え
目標を上回る成長を目指す

JSRグループのライフサイエンス事業は、マテリアルサイエンスを起点とする石油化学系事業で培ったポリマー技術を活用して医薬品製造で使用される材料を手掛けたことから始まり、バイオ医薬品開発・製造受託事業を行うKBI Biopharmaや細胞株構築受託事業を行うSelexis SAなどの買収を経て、着実に拡大しています。そして、現

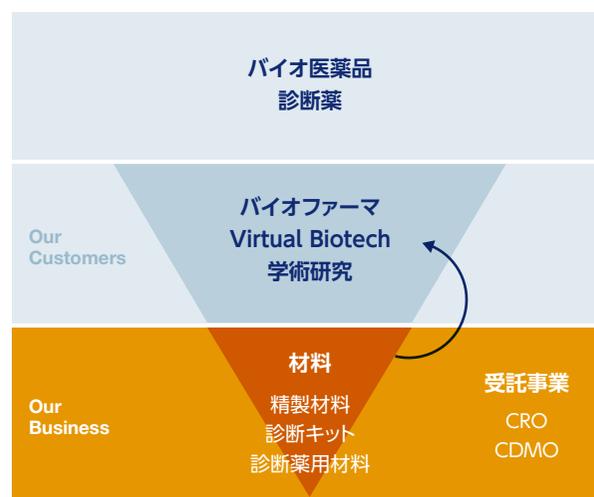
在のバイオ医薬業界において課題とされている開発期間の長期化や開発コストの高騰などに対し、CROとCDMOによって貢献するとともに、独自材料を提供し、業界のニーズに応えています。

現在、ライフサイエンス事業は、売上収益の約半分をCDMO事業が占め、残る約半分はCRO事業、2021年に

100%子会社化したMBL、自社材料(診断・研究試薬材料、バイオプロセス材料)が占めています。今後は、CDMO事業の新規受託拡大、パイプライン(先行契約)増加などの顧客基盤の拡大と業務の効率化、CRO事業における競争力あるサービスの拡大を中心として、収益率の向上を図ります。同時に診断薬材料およびバイオプロセス材料のグローバルな採用拡大、MBLの診断薬事業の強化、また、JSR Bioscience and informatics R&D center (JSR BiRD)やJSR・慶應義塾大学 医学化学イノベーションセンター (JKiC) などの研究活動なども合わせ、技術開発などグループ全体のシナジー強化も進めます。

市場	規模	<ul style="list-style-type: none"> CDMO市場計: 60億ドル (バイオ医薬品市場: 4,000億ドル)
	トレンド	<ul style="list-style-type: none"> 高い成長 精密医療分野の拡大
社会的価値		<ul style="list-style-type: none"> 医薬品開発の効率化 一人ひとりにあった個別医療の実現
強み		<ul style="list-style-type: none"> 複雑なバイオ医薬品の開発サポート力
戦略		<ul style="list-style-type: none"> 顧客パイプラインの拡大による事業成長 ユニークな付加価値の創造

JSRのポジション



バイオ医薬品市場

